平成23年第3回太子町議会定例会（第432回町議会）会議録（第4日）

平成23年6月17日

午前10時開議

議 事 日 程

- 1 議案第32号 職員の互助共済制度に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 2 議案第33号 太子町税条例の一部を改正する条例の制定について
(以上2件、総務常任委員会委員長報告)
- 3 議案第28号 平成23年度兵庫県太子町一般会計補正予算(第1号)
- 4 議案第29号 平成23年度兵庫県太子町水道事業会計補正予算(第1号)
- 5 議案第30号 工事請負契約の締結について
(石海小学校耐震補強外改修工事⑥-3東棟)
- 6 議案第31号 工事請負契約の締結について
(太田小学校校舎中央棟耐震補強外改修工事)
- 7 請願第1号 30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の採択を求める
請願
(福祉文教常任委員会委員長報告)

- 8 常任委員会等の閉会中の所管事務調査及び活動について

本日の会議に付した事件

- 1 議案第32号 職員の互助共済制度に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 2 議案第33号 太子町税条例の一部を改正する条例の制定について
(以上2件、総務常任委員会委員長報告)
- 3 議案第28号 平成23年度兵庫県太子町一般会計補正予算(第1号)
- 4 議案第29号 平成23年度兵庫県太子町水道事業会計補正予算(第1号)
- 5 議案第30号 工事請負契約の締結について
(石海小学校耐震補強外改修工事⑥-3東棟)
- 6 議案第31号 工事請負契約の締結について
(太田小学校校舎中央棟耐震補強外改修工事)
- 7 請願第1号 30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の採択を求める
請願
(福祉文教常任委員会委員長報告)

追加日程第1 意見書案第3号 30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出について

- 8 常任委員会等の閉会中の所管事務調査及び活動について

会議に出席した議員

1番	中 藪 清 志	2番	堀 卓 史
3番	藤 澤 元之介	4番	首 藤 佳 隆
5番	福 井 輝 昭	6番	森 田 眞 一
7番	平 田 孝 義	8番	吉 田 日出夫
9番	井 川 芳 昭	10番	清 原 良 典
11番	中 島 貞 次	12番	服 部 千 秋
13番	井 村 淳 子	14番	橋 本 恭 子
15番	中 井 政 喜	16番	佐 野 芳 彦

会議に欠席した議員

なし

会議に出席した事務局職員

局長 上田 眞也
書記 山本 雅子

書記 北 陽一郎

説明のため出席した者の職氏名

町長 首藤 正弘
教育長 寺田 寛文
生活福祉部長 山本 修三
教育次長 神南 隆司

副町長 八幡 儀則
総務部長 香田 大然
経済建設部長 山本 武志
財政課長 堀 恭一

(開議 午前10時00分)

○議長(佐野芳彦) 皆さんおはようございます。

平成23年第3回太子町議会定例会第4日目におそろいでご出席いただきありがとうございます。

ただいまの出席議員は16名です。定足数に達していますので、ただいまから平成23年第3回太子町議会定例会を再開します。

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配りましたとおりです。

これから日程に入ります。

~~~~~

日程第1 議案第32号 職員の互助共済制度に関する条例の一部を改正する条例の制定について

日程第2 議案第33号 太子町税条例の一部を改正する条例の制定について

○議長(佐野芳彦) 日程第1、議案第32号職員の互助共済制度に関する条例の一部を改正する条例の制定について及び日程第2、議案第33号太子町税条例の一部を改正する条例の制定についてを一括議題とします。

上程中の議案については、所管の総務常任委員会に付託して、休会中にご審査をいただいておりますので、これから上程中の議案に対する委員会の審査報告を求めます。

総務常任委員会委員長服部千秋議員。

○服部千秋議員 それでは、お手元にお配り

しております委員会審査報告書をもとにご報告をさせていただきます。

本委員会に付託の案件を審査した結果、下記のとおり決定しましたので、会議規則第77条の規定によりご報告いたします。

記。1、審査した事件、議案番号、議案第32号。付託年月日、平成23年6月8日。件名、職員の互助共済制度に関する条例の一部を改正する条例の制定について。審査結果、可決すべきもの。少数意見の留保、なし。

2、審査年月日、平成23年6月9日(木)午前10時から午後2時。3、審査経過及び結果、(1)審査経過、職員の互助共済制度に関する条例の中で「財兵庫県町村職員互助会」を「一般財団法人兵庫県市町職員互助会」に変更する内容の提案でありました。掛金、負担金の率及びサービス内容について質疑がありました。給料月額に対して職員は1000分の4、町は1000分の2の率で掛金を支払っており、職員の家族の入院見舞金、職員や家族の弔慰金、出産祝い金、結婚祝い金、退職祝い金等の事業があるとともに、商品やレジャー施設の提供もあるとの答弁でありました。(2)審査結果は全員賛成により可決すべきものと決しました。

続きまして、議案第33号についてご報告をいたします。

1、審査した事件、議案番号、議案第33号。付託年月日、平成23年6月8日。件名、太子町税条例の一部を改正する条例の制定について。審査結果、可決すべきもの。少

数意見の留保、なし。2、審査年月日、平成23年6月9日（木）午前10時から午後2時。

3、審査経過及び結果、(1)審査経過、太子町税条例の一部を改正し、東日本大震災で被災された方のうち、太子町内に本年1月1日時点で住民票がある方の東日本大震災で住宅や家財についての雑損控除について、平成23年度の住民税から控除することを可能にする内容であります。質疑及び答弁には、次のようなものがありました。太子町民で東日本大震災の起きた地域に建物を所有している方がいるかとの質疑に対しては、把握していないとの答弁でありました。周知方法を問う質疑に対しては、広報及び条例改正の告知で周知をする、また国税庁のホームページでは以前から周知されているとの答弁でありました。今回の件に限らず、見ないほうが悪いとにならないように周知をしてもらいたいとの意見が出されました。雑損控除の有効年数についての質疑があり、今回の震災は23年3月に発生したが、22年に発生したという扱いで雑損控除を行うことのできるようにするものであり、3年間で控除をしていたところを5年間に延長するという内容であるとの答弁がありました。(2)審査結果は全員賛成により可決すべきものと決しました。

以上でございます。

○議長（佐野芳彦） 以上で総務常任委員会委員長服部千秋議員の報告は終わりました。

これから委員長報告に対する質疑を行います。

方法については、議事の都合によって1議案ごとに行います。

まず、上程中の議案第32号職員の互助共済制度に関する条例の一部を改正する条例の制定について、これから委員長報告に対する質疑を行います。

質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） 討論なしと認めます。

これから議案第32号を採決します。

本案については委員長の報告は可決です。本案は委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長（佐野芳彦） 挙手全員です。したがって、議案第32号は委員長の報告のとおり可決されました。

次に、上程中の議案第33号太子町税条例の一部を改正する条例の制定について、これから委員長報告に対する質疑を行います。

質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） 討論なしと認めます。

これから議案第33号を採決します。

この採決は挙手によって行います。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長（佐野芳彦） 挙手全員です。したがって、議案第33号は委員長の報告のとおり可決されました。

~~~~~

日程第3 議案第28号 平成23年度 兵庫県太子町一般会計補正予算（第1号）

○議長（佐野芳彦） 日程第3、議案第28号平成23年度兵庫県太子町一般会計補正予算（第1号）を議題とします。

本案については、6月8日に続いて質疑を続行します。

質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(佐野芳彦) 討論なしと認めます。

これから議案第28号を採決します。

この採決は挙手によって行います。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○議長(佐野芳彦) 挙手全員です。したがって、議案第28号は原案のとおり可決されました。

~~~~~

日程第4 議案第29号 平成23年度
兵庫県太子町水道事業会計補
正予算(第1号)

○議長(佐野芳彦) 日程第4、議案第29号平成23年度兵庫県太子町水道事業会計補正予算(第1号)を議題とします。

本案については、6月8日に続いて質疑を続行します。

質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(佐野芳彦) 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(佐野芳彦) 討論なしと認めます。

これから議案第29号を採決します。

この採決は挙手によって行います。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○議長(佐野芳彦) 挙手全員です。したがって、議案第29号は原案のとおり可決されました。

~~~~~

日程第5 議案第30号 工事請負契約
の締結について(石海小学校
耐震補強外改修工事⑥-3東
棟)

○議長(佐野芳彦) 日程第5、議案第30号工事請負契約の締結について(石海小学校耐

震補強外改修工事⑥-3東棟)を議題としま

す。

財政課長。

○財政課長(堀 恭一) 6月8日の本会議において、本議案審議の際に服部議員からの質問に対しまして、工事の施工管理を設計業者に委託していると答弁いたしました。私の勘違いであり、設計業務のみ委託してありまして、施工管理業務は直接町職員が行いますので、訂正のほうよろしく願いいたします。

また、その際に職員が何名により管理、検査を行うのかというお尋ねがございましたが、営繕担当の課長、建築士が2名、事業担当課長、係長の2名、計4名でございます。

以上のとおり報告させていただきます。

○議長(佐野芳彦) 本案については、6月8日に続いて質疑を続行します。

質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(佐野芳彦) 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(佐野芳彦) 討論なしと認めます。

これから議案第30号を採決します。

この採決は挙手によって行います。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○議長(佐野芳彦) 挙手全員です。したがって、議案第30号は原案のとおり可決されました。

~~~~~

日程第6 議案第31号 工事請負契約
の締結について(太田小学校
校舎中央棟耐震補強外改修工
事)

○議長(佐野芳彦) 日程第6、議案第31号工事請負契約の締結について(太田小学校校舎中央棟耐震補強外改修工事)を議題とします。

本案については、6月8日に続いて質疑を続行します。

質疑はありませんか。

服部千秋議員。

指名しましたんで、お先にどうぞ。

○服部千秋議員 事務局、あと私2回質疑できるということではよろしいでしょうか。

先ほどの議案第30号と今回の議案第31号、あわせて聞いたことについて今財政課長から訂正及びご答弁がありました。

この施工管理を町職員がするということがありました。これは、案件によって町職員が施工管理をしたり、また委託して設計事務所等にやっていただくということもあるかと思いますが、人数、街づくり課のほうから2名と、それから担当課が2名という計4名というふうにお答えになりましたが、実質的に今余り工事がなければ全員が、その4名がかかれるのかもしれませんが、実質的にはその4人がそろってというよりも、もっと少ない人数でその現場に行って打ち合わせをされているのではないかと。つまり、街づくり課のほうから1人、それから担当課、このたびで言いますと教育委員会のほうから1人と、そういうふうになっているのではないかと思うのですが、そのあたりはいかがですか。

○議長（佐野芳彦） 教育次長。

○教育次長（神南隆司） 前回にもご答弁させていただきましたけれども、毎週1回行う打合せについては、今議員がおっしゃったように営繕担当から1名、私どもの担当係長が1名、その他業者、学校、現場で打合せを持っております。ですから、今議員さんがおっしゃったように、それぞれ1名ずつが打合せに出席するというところでございます。

以上です。

○議長（佐野芳彦） 服部千秋議員。

○服部千秋議員 当局がお答えになるときに、少しでも聞いて安心するようというか、そういう答え方、このことに限らず4名でやってますって言ったら、そういう担当できる人は4名なのかもしれませんが、実質的

にそうありますので、そういうふうに私がお聞きしたのは何名でこれ、管理が心配なものですからお尋ねしたわけでありますので、そういうふうに今後お答えいただきたいと思えます。

それで、この質問をしております趣旨は、最近ですから土木も建築も工事が少なくなってきましたけれども、十分に職員が今次長が言われたように会議は行われているということでありまして、十分に管理をしていただきたいという趣旨で聞いておりますので、十分にこのこと、またほかのことも管理をして、いい品物ができ上がるようお願いをしたいという趣旨ですので、よろしくお願いをいたします。

もし何かあればお答えいただいて、なければ結構です。

○議長（佐野芳彦） ないようですので、ほかに。

井川芳昭議員。

○井川芳昭議員 これは、議案第30号についても言えることなんですが、議案第31号で質問をいたします。

せんだっての議会でも次長のほうにも質問したんですが、この工事について気がつかない工事っていうのは仕方がないと思うんですが、追加工事の件でいつも発生するわけですが、どうしようもない、気がつかないことについては追加工事っていうのはいたし方ないとは思っております。

ただ、こんなことがわからなかったのかというような工事については、漏れのないようにだけきっちり精査してやっていただきたいなというふうに思います。

一応答弁だけいただけますか。

○議長（佐野芳彦） 教育次長。

○教育次長（神南隆司） 前回も井川議員からご指摘がございましたとおり、自然を相手にしておりますので、やむを得ず発生するのはございます。しかしながら、精いっぱい経費節減に努めたいと思えます。

以上でございます。

○議長（佐野芳彦） ほかに質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） ないようですので、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） 討論なしと認めます。

これから議案第31号を採決します。

この採決は挙手によって行います。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長（佐野芳彦） 挙手全員です。したがって、議案第31号は原案のとおり可決されました。

~~~~~

**日程第7 請願第1号 30人以下学級
実現、義務教育費国庫負担制
度拡充に係る意見書の採択を
求める請願**

○議長（佐野芳彦） 日程第7、請願第1号30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の採択を求める請願を議題とします。

上程中の請願については、所管の福祉文教常任委員会に付託して、休会中にご審査いただいておりますので、これから上程中の請願に対する委員会の審査報告を求めます。

福祉文教常任委員会委員長井村淳子議員。

○井村淳子議員 それでは、請願審査報告書を読み上げまして、委員長報告とさせていただきます。

請願審査報告書。

本委員会に付託の請願を審査した結果、下記のとおり決定したから、会議規則第94条第1項の規定により報告します。

記。1、審査した事件、受理番号、請願第1号。付託年月日、平成23年6月6日。件名、30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の採択を求める請願。

審査結果、採択すべきもの。措置といたしまして、意見書を提出いたします。2、審査年月日、平成23年6月10日金曜日午前10時から午後3時36分まで。3、審査経過及び結果、(1)審査経過、紹介議員の藤澤議員及び参考人として兵庫県教職員組合揖龍支部の谷口書記長に出席いただき、審査した。「新しい学習指導要領が小学校は昨年から、中学校は本年度から始まった。国のゆとり教育の方針に学力低下の論争があり、転換することになったもので、それにより小学校・中学校の授業時間が増え、指導内容についても全教科で増加している状況である。子供にとって学力をつけていく上で人数が少ないほうが一人一人の理解度、興味関心を踏まえたきめ細やかな学習指導が可能になるので、何とか30人以下学級を実現していただきたい」と谷口書記長より説明があった。委員より、財政が確保できない場合でも30人が理想であると推し進めるのかという質疑が出たが「研究した段階での30人以下学級で少人数学級は高く評価もされている」と谷口書記長の説明を受け、最終的に福祉文教常任委員会としては、太子町での実施は現実的には難しいと思われるが、国の基準で教育水準を上げようとするなら、財政的基盤など条件の整備が必要になってくるので、意見書を提出する必要があるということとまとめた。(2)審査経過は全員賛成で採択すべきものと決した。(3)措置事項として意見書を提出する。

以上であります。よろしくお願ひいたします。

○議長（佐野芳彦） 以上で福祉文教常任委員会委員長井村淳子議員の報告は終わりました。

これから委員長報告に対する質疑、討論、採決を行います。

質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(佐野芳彦) 討論なしと認めます。
これから請願第1号を採決します。
この請願に対する委員長の報告は採択です。
この請願は委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○議長(佐野芳彦) 挙手全員です。したがって、請願第1号は委員長の報告のとおり採択することに決定しました。
ここで暫時休憩します。

(休憩 午前10時17分)

(再開 午前10時17分)

○議長(佐野芳彦) 休憩前に引き続き会議を開きます。
お諮りします。
ただいま30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書が提出されました。

これを日程に追加し、追加日程第1として直ちに議題としたいと思います。ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(佐野芳彦) 異議なしと認めます。
したがって、30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出についてを日程に追加し、追加日程第1として直ちに議題とすることに決定しました。

~~~~~

追加日程第1 意見書案第3号 30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出について

○議長(佐野芳彦) 追加日程第1、意見書案第3号30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出についてを議題とします。

職員に意見書案を朗読させます。

(職員朗読)

○議長(佐野芳彦) 本案について趣旨説明を求めます。

発議者を代表して井村淳子議員。

○井村淳子議員 議案の提出について、会議規則第14条の規定により、下記議案を別紙のとおり提出いたします。

記。件名、30人以下学級の実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書。

理由といたしまして、日本はOECD諸国に比べて、1学級当たりの児童・生徒数や教員1人当たりの児童・生徒数が多くなっている。一人一人の子供に丁寧な対応を行うためには、1クラスの学級規模を引き下げる必要がある。豊かな教育環境を整備するため、具体的学級規模は30人以下学級にすべきである。

また、三位一体改革により義務教育費の国庫負担割合は3分の1に引き上げられ、自治体財政を圧迫している。

教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の国負担割合は2分の1に復元する必要がある。

以上を趣旨説明とさせていただきます。よろしく願います。

○議長(佐野芳彦) 趣旨説明が終わりました。

お諮りします。

本案については、議事の順序を省略し、これから直ちに採決を行いたいと思います。ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(佐野芳彦) 異議なしと認めます。
したがって、直ちに採決を行います。

これから、意見書案第3号を採決します。

本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(佐野芳彦) 異議なしと認めます。
したがって、意見書案第3号は原案のとおり可決されました。

続いて、お諮りします。

ただいま可決されました意見書の取り扱いについては議長にご一任いただきたいと思います。ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(佐野芳彦) 異議なしと認めます。
したがって、そのように決定しました。

~~~~~

日程第8 常任委員会等の閉会中の所管 事務調査及び活動について

○議長(佐野芳彦) 日程第8、常任委員会等の閉会中の所管事務調査及び活動についてを議題とします。

各常任委員会及び議会運営委員会の所管事務について、それぞれ委員長より会議規則第75条の規定により、お手元に配りました一覧表のとおり閉会中の所管事務調査の申し出があります。

お諮りします。

以上、各委員長から申し出のとおり、閉会中の所管事務調査及び活動とすることにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(佐野芳彦) 異議なしと認めます。
したがって、各委員長から申し出のとおり、閉会中の所管事務調査及び活動とすることにご決定しました。

これで本日の日程は全部終了しました。

会議を閉じます。

平成23年第3回太子町議会定例会(第432回町議会)を閉会します。

(閉会 午前10時25分)

~~~~~

議長あいさつ

○議長(佐野芳彦) 閉会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

今期定例会は、去る6月3日の招集以来、本日までの15日間でしたが、この間、議員各位には予算関係、条例改正など重要案件をそれぞれ終始熱心にご審議を賜り、本日ここに閉会の運びに至りましたことは、町政伸展のためまことにご同慶にたえません。ここに議員各位のご精励に対し深く敬意を表しますとともに、衷心より厚く御礼を申

し上げる次第でございます。

さらに、当局各位の議会審議に寄せられました真摯なる態度に深く敬意を表しますとともに、審議の過程で議員各位から述べられました意見、要望等につきましては、今後の町政執行の上、十分に反映されますよう強く望むものであります。

さて、これから本格的な梅雨を迎え、日増しに暑さも厳しくなっております。議員各位はこの上ともご自愛をいただきまして、町勢発展のため、一層のご精励を賜りますようお願い申し上げます。まことに簡単措辞ではございますが、閉会のあいさつとさせていただきます。

町長。

~~~~~

町長あいさつ

○町長(首藤正弘) 平成23年第3回太子町議会定例会(第432回町議会)が閉会されるに当たりまして、ごあいさつを申し上げます。

去る6月3日に開会されました今期定例会町議会におきまして、条例案件を初めとする重要案件について慎重なるご審議を賜り、適切にご議決をいただきましたことに深く感謝を申し上げます。

ご審議の中で拝聴いたしましたご意見、ご指導につきましては、今後の行財政運営にでき得る限り反映できますよう努力してまいります。

いよいよ暑さもひとしおの毎日を迎えますが、議員各位におかれましてはご健康に十分ご留意をいただき、町行政のさらなる振興に一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。町議会の閉会に当たりましてのあいさつとさせていただきます。どうもありがとうございました。

○議長(佐野芳彦) どうもご苦労さまでした。

地方自治法第123条第2項の規定によりこ
こに署名する。

平成 年 月 日

町議会議長 佐 野 芳 彦

署名 議員 藤 澤 元 之 介

署名 議員 首 藤 佳 隆